

貸借対照表

(2023年 3月31日現在)

大栄アメット株式会社

(単位:円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
[流動資産]	334,057,000	[流動負債]	198,541,567
現金及び預金	200,756,817	買掛金	89,614,256
売掛金	104,601,486	未払金	34,274,454
前払金	71,900	未払費用	3,536,630
仮払金	30,000	未払法人税等	6,631,500
未収入金	114,212	未払消費税等	13,798,500
立替金	120,090	預り金	2,390,623
前払費用	28,513,458	仮受金	69,604
貸倒引当金	△ 150,963	1年以内返済予定長期借入金	45,837,000
		賞与引当金	2,389,000
[固定資産]	311,756,709	[固定負債]	416,895,882
有形固定資産	267,398,641	長期借入金	410,803,000
建物	197,960,207	繰延税金負債	200,082
建物付属設備	43,799,247	退職給付引当金	5,892,800
構築物	37,962,599		
機械装置	45,828,552		
車両運搬具	120,980,944		
工具器具備品	22,597,298		
減価償却累計額	△ 374,176,131	負債合計	615,437,449
一括償却資産	2,360,422	純資産の部	
土地	155,015,503	[株主資本]	30,376,260
建設仮勘定	15,070,000	資本金	100,000,000
無形固定資産	814,545	資本剰余金	70,000,000
電話加入権	814,545	資本準備金	70,000,000
		利益剰余金	△ 139,623,740
投資その他の資産	43,543,523	その他利益剰余金	△ 139,623,740
出資金	9,681,000	別途積立金	40,000,000
差入保証金	12,802,000	特定災害防止準備金	6,609,402
長期前払費用	20,060,523	圧縮積立金	501,347
関係会社株式	1,000,000	繰越利益剰余金	△ 186,734,489
		(うち当期純利益)	32,505,129
		純資産合計	30,376,260
資産合計	645,813,709	負債及び純資産合計	645,813,709

個別注記表

1. (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

主として定率法(ただし1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)によっております。

② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

③ 退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

(4) 収益認識及び費用の計上基準

当社は廃棄物処理事業を行っており、顧客との処理契約に基づいて廃棄物の処理を行う履行義務を負っております。当該処理契約は、廃棄物の処理を完了することで履行義務を充足する取引であり、廃棄物の処理完了時点において収益を認識しております。

また、当社が代理人として廃棄物処理に関与している場合には、純額で収益を認識しております。

2. (株主資本等変動計算書に関する注記)

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度 期首株式数(株)	当事業年度 増加株式数(株)	当事業年度 減少株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
普通株式	3,400	—	—	3,400

(2) 剰余金の配当に関する事項

① 配当金支払額

該当なし

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

該当なし